



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月31日

上場会社名 株式会社 ドウシシャ 上場取引所 東  
 コード番号 7483 URL http://www.doshisha.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野村 正治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 常務執行役員 (氏名) 藤本 利博 TEL 06-6121-5669  
 (財務経理 兼 貿易業務担当)  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 平成25年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	49,978	6.4	3,022	△6.9	3,078	△8.7	1,780	△12.9
25年3月期第2四半期	46,984	△7.8	3,247	△22.1	3,370	△19.1	2,043	△15.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,984百万円 (11.8%) 25年3月期第2四半期 1,774百万円 (△15.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	47.75	—
25年3月期第2四半期	54.99	—

(注) 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	63,588	51,309	79.4	1,353.46
25年3月期	61,560	49,884	79.9	1,319.41

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 50,472百万円 25年3月期 49,202百万円

(注) 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産」を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注) 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成25年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	5.8	7,300	8.0	7,400	0.1	4,400	△2.0	117.99

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |   |   |
|----------------------|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ： | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | ： | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | ： | 無 |
| ④ 修正再表示              | ： | 無 |

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	37,375,636株	25年3月期	37,375,636株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	84,334株	25年3月期	84,334株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	37,291,294株	25年3月期2Q	37,169,130株

（注）当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済政策と金融緩和策への期待感から、円安及び株高を背景に景況感が徐々に改善し、輸出企業を中心に緩やかな回復が見られました。しかしながら当社を取り巻く環境につきましては、円安による輸入材料・製品の価格高騰などにより非常に厳しい環境で推移いたしました。また個人所得の伸び悩みに加え、来年4月から実施される消費税増税による可処分所得減少への懸念もあり、個人消費の先行きには依然として不安の残る状況にあります。

このような経営環境の下、当社グループでは「既存得意先との取り組み強化」「新たな販路の開拓」及び「顧客ニーズに応じた新商品のスピード開発」に取り組んでまいりました。しかし、急激な円安の進行による海外仕入商品の仕入コストの増加を十分には補いきれず、利益面では前年同期を下回り減益となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高49,978百万円（前年同期比106.4%）、売上総利益11,657百万円（前年同期比99.0%）、営業利益3,022百万円（前年同期比93.1%）、経常利益3,078百万円（前年同期比91.3%）、四半期純利益1,780百万円（前年同期比87.1%）の増収減益となりました。

セグメントの業績は次の通りです。

「開発型ビジネスモデル」におきましては、猛暑の天候が長引いたことにより、デザイン性が高く省電力のカモメファンをはじめとした扇風機やかき氷器の販売が好調に推移いたしました。また節約志向が強い中、新商品の温冷両用の保温機能付きステンレス製タンブラーや顧客ニーズに応じてラインナップを拡充したマグボトルの販売が好調に推移いたしました。家具・収納関連では新カテゴリーの布製小型収納ボックスの販売が好調だった他、ネット・通販業態などの新たに組み込んだ販路への販売も好調に推移いたしました。ヘルス&ビューティ関連では、俳優の玉木宏さんを起用したテレビCMにより好評を得たノンシリコンフレイグランスシャンプーに加え、新たに展開したボディケアシリーズや詰め替えパックの販売も好調に推移いたしました。LED照明関連では、市場争いが激化する中、大手得意先のOEM受託生産が決定するなど販売が堅調に推移いたしました。その他、A&V関連、シューズ、100円・300円均一商材においては、第1四半期に引き続き販売が堅調に推移いたしました。しかしながら前述の通り、急激な為替の円安により仕入コストが増加したため、利益面では前年同期を下回る結果となりました。今後も「顧客ニーズに応じた新商品のスピード開発」を強化して推し進めることで回復を目指してまいります。

結果につきましては、当セグメントの売上高は25,064百万円（前年同期比107.1%）、セグメント利益1,061百万円（前年同期比62.7%）となりました。

「卸売型ビジネスモデル」におきましては、高単価高割引ギフトに加え、消費者目線でアソートしたファミリータイプのギフト、仏事・返礼ギフトの販売が好調に推移いたしました。時計やバッグなどの有名ブランド関連では、市場の高額商品需要の高まりに加え、事業部間の垣根を越えてカテゴリーやブランドをミックスして売場づくりを行ったことが奏功し販売が伸長いたしました。特に時計については高級時計の販売が好調に推移いたしました。また輸入雑貨関連では、独占販売を行っている世界的に有名な「ハワイアナス」のサンダルの販売が好調に推移いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は23,081百万円（前年同期比103.2%）、セグメント利益1,653百万円（前年同期比118.0%）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は49,527百万円となり、前連結会計年度末(47,521百万円)に比べ2,005百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金1,013百万円の増加、商品及び製品1,228百万円の増加によるものであります。固定資産は14,061百万円となり、前連結会計年度末(14,038百万円)に比べ23百万円増加いたしました。

この結果、総資産は、63,588百万円となり、前連結会計年度末(61,560百万円)に比べ2,028百万円増加いたしました。

### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は9,105百万円となり、前連結会計年度末(8,493百万円)に比べ611百万円増加いたしました。これは主に、買掛金1,087百万円の増加及び未払法人税等536百万円の減少によるものであります。固定負債は3,174百万円となり、前連結会計年度末(3,182百万円)に比べ8百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は、12,279百万円となり、前連結会計年度末(11,675百万円)に比べ603百万円増加いたしました。

### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は51,309百万円となり、前連結会計年度(49,884百万円)に比べ1,424百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益1,780百万円及び剰余金の配当559百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は、79.4%(前連結会計年度末は79.9%)となりました。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は24,678百万円となり、前連結会計年度末より1,013百万円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は1,797百万円(前年同期は112百万円の減少)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益2,939百万円、仕入債務の増加額1,101百万円による増加及びたな卸資産の増加額1,221百万円、法人税等の支払額1,595百万円による減少によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は246百万円(前年同期は430百万円の減少)となりました。これは主に、貸付による支出127百万円による減少によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は609百万円(前年同期は318百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払いによる支出559百万円による減少によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月8日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、同年10月31日公表の「平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想との差異(連結・個別)及び通期業績予想の修正(連結・個別)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,665,244	24,678,540
受取手形及び売掛金	15,472,753	14,612,915
商品及び製品	7,220,445	8,449,239
短期貸付金	128,904	6,172
その他	1,037,555	1,787,240
貸倒引当金	△2,922	△6,964
流動資産合計	47,521,982	49,527,143
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,870,100	7,928,063
減価償却累計額	△3,257,735	△3,389,823
建物及び構築物（純額）	4,612,364	4,538,239
土地	6,588,471	6,588,471
その他	1,588,860	1,576,668
減価償却累計額	△1,043,787	△1,139,636
その他（純額）	545,072	437,031
有形固定資産合計	11,745,908	11,563,743
無形固定資産		
投資その他の資産	141,107	171,329
投資有価証券	1,364,934	1,287,004
長期貸付金	5,262	249,242
その他	972,817	1,069,890
貸倒引当金	△191,602	△279,412
投資その他の資産合計	2,151,412	2,326,724
固定資産合計	14,038,428	14,061,796
資産合計	61,560,410	63,588,940
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,098,076	6,185,867
1年内返済予定の長期借入金	5,500	5,500
未払法人税等	1,629,838	1,093,820
役員賞与引当金	59,500	20,520
賞与引当金	40,546	18,130
その他	1,659,692	1,781,214
流動負債合計	8,493,153	9,105,052
固定負債		
社債	2,500,000	2,500,000
長期借入金	203,500	198,000
退職給付引当金	137,829	153,908
資産除去債務	53,837	54,312
その他	287,552	268,324
固定負債合計	3,182,719	3,174,545
負債合計	11,675,872	12,279,598

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,993,003	4,993,003
資本剰余金	6,043,780	6,043,815
利益剰余金	38,051,157	39,272,546
自己株式	△79,856	△79,883
株主資本合計	49,008,085	50,229,481
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,140	44,229
繰延ヘッジ損益	80,925	82,273
為替換算調整勘定	39,218	116,271
その他の包括利益累計額合計	194,285	242,775
新株予約権	37,696	36,952
少数株主持分	644,470	800,134
純資産合計	49,884,538	51,309,342
負債純資産合計	61,560,410	63,588,940

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	46,984,102	49,978,978
売上原価	35,203,601	38,321,808
売上総利益	11,780,500	11,657,169
販売費及び一般管理費	8,532,752	8,634,658
営業利益	3,247,747	3,022,511
営業外収益		
受取利息	2,210	3,673
受取配当金	15,988	7,886
債務勘定整理益	12,724	9,104
受取家賃	7,962	8,593
為替差益	62,795	—
その他	49,276	65,168
営業外収益合計	150,957	94,424
営業外費用		
支払利息	7,825	7,603
支払手数料	9,237	9,421
固定資産除却損	—	6,456
為替差損	—	8,161
その他	11,027	6,572
営業外費用合計	28,090	38,214
経常利益	3,370,614	3,078,722
特別利益		
新株予約権戻入益	199	744
特別利益合計	199	744
特別損失		
関係会社株式評価損	—	44,999
貸倒引当金繰入額	—	95,209
特別損失合計	—	140,209
税金等調整前四半期純利益	3,370,813	2,939,256
法人税、住民税及び事業税	1,202,348	1,064,870
法人税等調整額	84,374	△19,611
法人税等合計	1,286,723	1,045,259
少数株主損益調整前四半期純利益	2,084,090	1,893,997
少数株主利益	40,246	113,239
四半期純利益	2,043,844	1,780,757

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,084,090	1,893,997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59,976	△29,910
繰延ヘッジ損益	△191,262	1,347
為替換算調整勘定	△58,181	119,476
その他の包括利益合計	△309,419	90,913
四半期包括利益	1,774,670	1,984,910
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,758,891	1,829,247
少数株主に係る四半期包括利益	15,778	155,663

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,370,813	2,939,256
減価償却費	226,918	237,785
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△41,259	△38,980
賞与引当金の増減額(△は減少)	△18,504	△22,416
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8,740	91,852
退職給付引当金の増減額(△は減少)	939	16,078
受取利息及び受取配当金	△18,198	△11,559
支払利息	7,825	7,603
関係会社株式評価損	—	44,999
売上債権の増減額(△は増加)	723,641	784,875
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,888,599	△1,221,523
仕入債務の増減額(△は減少)	1,211,145	1,101,101
未払消費税等の増減額(△は減少)	△466,746	4,146
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△153,574	△640,731
その他の流動負債の増減額(△は減少)	104,469	101,431
その他	9,857	△1,352
小計	2,059,986	3,392,568
利息及び配当金の受取額	17,905	11,671
利息の支払額	△11,403	△10,938
法人税等の支払額	△2,179,337	△1,595,681
営業活動によるキャッシュ・フロー	△112,848	1,797,620
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△300,000	△300,000
定期預金の払戻による収入	—	300,000
有形固定資産の取得による支出	△114,739	△105,866
無形固定資産の取得による支出	—	△1,247
投資有価証券の取得による支出	△7,576	△8,345
貸付けによる支出	△1,200	△127,804
貸付金の回収による収入	7,590	6,555
その他の支出	△16,211	△10,833
その他の収入	1,901	736
投資活動によるキャッシュ・フロー	△430,234	△246,804
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△5,500
自己株式の処分による収入	270,703	82
自己株式の取得による支出	△1,017	△74
リース債務の返済による支出	△32,586	△43,913
配当金の支払額	△555,798	△559,632
財務活動によるキャッシュ・フロー	△318,698	△609,038
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,595	71,518
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△874,377	1,013,295
現金及び現金同等物の期首残高	20,526,288	23,665,244
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,651,911	24,678,540

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	開発型 ビジネスモデル	卸売型 ビジネスモデル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,411,737	22,368,202	45,779,939	1,204,162	46,984,102	—	46,984,102
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	3,805,154	3,805,154	△3,805,154	—
計	23,411,737	22,368,202	45,779,939	5,009,317	50,789,257	△3,805,154	46,984,102
セグメント利益	1,694,375	1,401,595	3,095,970	107,021	3,202,991	44,756	3,247,747

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産事業、物流事業、介護福祉事業及び海外子会社等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額44,756千円は、セグメント間取引の消去84,828千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△123,529千円及びその他調整額83,457千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	開発型 ビジネスモデル	卸売型 ビジネスモデル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	25,064,872	23,081,517	48,146,390	1,832,587	49,978,978	—	49,978,978
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	4,176,226	4,176,226	△4,176,226	—
計	25,064,872	23,081,517	48,146,390	6,008,814	54,155,205	△4,176,226	49,978,978
セグメント利益	1,061,782	1,653,939	2,715,721	421,026	3,136,747	△114,236	3,022,511

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産事業、物流事業、介護福祉事業及び海外子会社等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△114,236千円は、セグメント間取引の消去64,561千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△118,580千円及びその他調整額△60,218千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。